

大津市はたいへん魅力の溢れるまちです。京都や大阪へのアクセスの良さや良好な住宅事情、歴史的な建造物の数々、風光明媚な琵琶湖や山並み等自然の美しさ…等々、大津市に住み始めて 15 年以上になりますが、大津市の住みやすさを日々実感しております。

今まで「子どもたちの笑顔が見たい」「お世話になっている地域の役に立ちたい」という思いで、PTA や地域活動に積極的に取り組んでまいりましたが、そのなかで新たな行政課題に直面するたびに、「もう少しなんとかならないだろうか」「こういう仕組みがあれば・・・」といった忸怩たる思いを感じることがありました。

それと同時に、より多くの市民が「これからもずっと住み続けたいまち」に感じられるよう、「持続可能に発展し続ける快適なまち」にしていくにはどのようにすればよいかという視点を常に意識するようになりました。

そこで今後は、長年培った職業安定行政における知見を元に、雇用の安定・地域産業の振興、ハンデキャップを抱えた方の支援等の課題に対処することにより、市民生活の安定化・地域経済の活性化を図り、多くの人に大津の魅力を発信していきたいと思います。

また、子育て支援の拡充・教育環境の整備、福祉の充実等に尽力することで、子どもからお年寄りまですべての世代の方、皆が笑顔で暮らせる夢と希望を持てるまちづくりを目指して、誠心誠意、市民の皆様の声を市政に生かしてまいります。

### 中田よしひささんを応援します！



滋賀県議会議員  
成田セイリュウ

連合滋賀会長  
白木宏司

### 中田善久 後援会のきまり（抜粋）

- ◆この会は、中田善久の政治活動、社会活動等を支持することを中心とした目的とします。
- ◆この会は、特に会費を徴収せず、寄付金等をもってまかねます。

## 中田よしひさ

### 略歴

1976 年京都市生まれ（46 歳）

京都市立塔南高等学校卒

滋賀大学経済学部から

法政大学（通教部）へ編入・卒業

2005 ~ 2022 厚生労働省支分部局滋賀労働局

（元大津公共職業安定所統括職業指導官）

唐崎小学校 PTA 会長

大津市 PTA 連合会副会長

唐崎学区自治連合会事務局長を歴任

趣味：野球観戦・サッカー

（大学までサッカーチームに所属）

座右の銘：雲外蒼天

雇用の安定化・産業発展による  
市民生活の安定・地域経済の活性化  
教育環境整備・子育て支援策の拡充  
により子どもを育てやすいまちに  
福祉の充実・防災体制の強化による  
持続可能な安心できるまちに

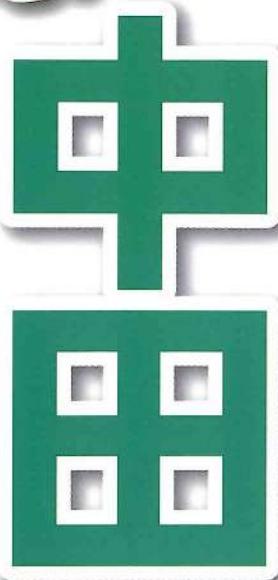


### 中田善久後援会

事務所：大津市唐崎1丁目16番50号

E-mail : nakatayoshihisa@outlook.jp

ずっと  
住み続けたくなる  
まちづくりを！



よ  
し  
ひ  
さ

## 雇用の安定・地域活性化と持続可能な地域づくりを目指して

現在大津市の人口は約34万人（大津市最新の人口統計表より）と、転入超過数は年々増加が続いております。住宅費が比較的の安価であることや近郊都市へのアクセス利便性の良さ、また自然が多いことが特に子育て世代に人気の理由のようです。また、駅周辺には高層マンションが建っており、少し歩くと住宅街が広がります。駅を中心にすれば生活しやすい街の構造で、大津市はベッドタウンとして発展しているといった現状にあります。

しかし一方では、大津の有効求人倍率（仕事をしたい人の数を仕事をしたい人の数で割った数値のこと）は1.09倍（R4.11）と上昇傾向はあるものの、南北に大きく広がる地形的な特色を持つ大津市においては、地域的にバランス良く仕事場が確保されている状況とはいえず、大津・高島地域は「同意雇用開発促進地域」（雇用機会が不足していると認められる地域について、都道府県が地域雇用開発の促進計画を策定し、厚生労働大臣の同意を得た場合に当該地域となる）となっております（令和6年3月31日まで）。かたや事業者の皆様からは慢性的に人手が不足しているといった声が多くあがっており、労働需給がアンバランスな状況となっております。

今後は雇用安定・地域活性化のための現状に応じた対策や、ベッドタウン化に対応した子育てや福祉に関する効果的な施策が求められているところです。



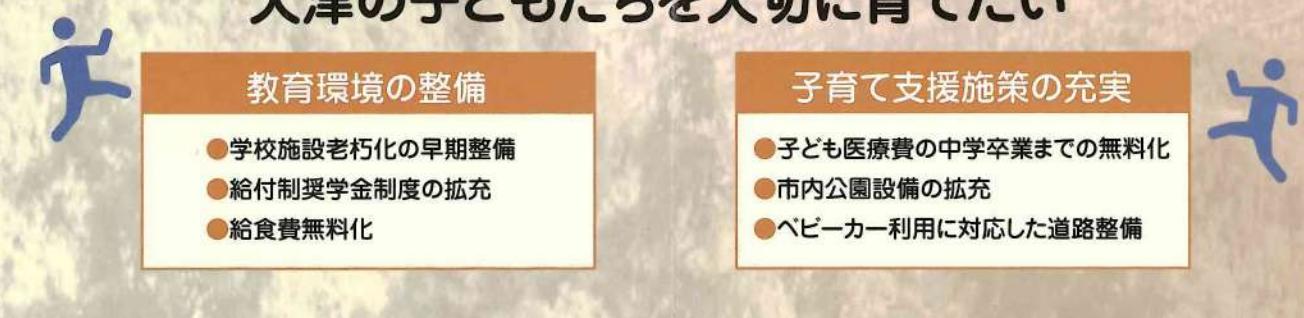
重点的に取り組んだ事項、改善を図った事項、改善が必要な事項、データ、実績などを逐次公表してまいります！

ずっと  
住み続けたくなる  
まちづくりを！

## 大津の市民と企業を大切にしたい



## 大津の子どもたちを大切に育てたい



## 市民が安心できる持続可能な社会を目指して

